

# Famio News

第58号

福島県鉄工機械工業協同組合

広報委員会



[tekkou.or.jp](http://tekkou.or.jp)

目次

理事長挨拶	2
交流懇談会	3~4
技能功労者表彰	5
工場見学会・講演会	6~7
事業報告・予定	8
青年部会	9

早いもので、本年もまた年末のご挨拶をさせて頂く時期となりました。

2023年も師走となり、つい先日まで暑かったような気がしますが、短い紅葉の季節を終え、山々は時おり雪化粧するようになり、寒さが増すとともに何かと気忙しくなる時期となりました。いよいよ季節は冬本番でしょうか？

今冬の長期予報は、暖冬とのことですが、寒いときは寒く、暑い時は暑いのが自然の摂理であると思うものの、積雪が少ないと交通面でもありがたいですし、様々なところへの影響を考えると、「このような年もよし」と考えるべきでしょうか？

2023年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍で中止となっていたイベントが再開されるようになりました。また、線状降水帯による大雨や史上最高の暑さとなった夏、そして昨年から続く物価高に翻弄される一年となりました。コロナが落ち着いたら、インフルエンザが流行しています。年末に向けご自愛いただき、良い年をお迎えいただきたいと思います。

さて、2024年度には、世界的な製造業の調整局面は一巡することが予想される事から、在庫調整の終了により製造業の生産悪化にも歯止めがかかり、景況感も上向くと思われ、日本からの財輸出も持ち直しに転じる見込みと考えられます。こうした状況を受け、企業の設備投資意欲も持ち直すと予想され、個人消費は緩やかな伸びにとどまる一方、輸出が持ち直しに転じることで、24年度の景気は上向く可能性が高いと考えられております。来年こそは、景気好転を願い、飛躍の年となるよう期待し願ってやみません。

2024年の干支は「甲辰(きのえ・たつ)」です。ご存知のように、干支にはそれぞれ意味があり、古来より、効率的な農業の指針や災害予測、人生に迷ったときの羅針盤としてなど、物質・精神を問わず様々な用途で使われて来ました。それによると「甲辰」は、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」と言われ、春の温かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になると見込まれるそうです。コロナ禍の影を脱して迎える2024年。新たな成功を目指して、何かにチャレンジするのに最適な甲辰です。さて、「何を始めようか？」そんなことを考えるのも年末ならではの楽しみではないでしょうか？

最後となりますが、理事・役員の皆様、各組合員の皆様には本年も一年間お力添えを賜り、心より感謝申し上げます。また、来る年の組合員企業の繁栄と皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## ■福島市商工観光部との交流懇談会

令和5年8月25日(金)、福島市商工観光部と当組合との交流懇談会がホテル福島グリーンパレスにおいて、総勢26名参加のもと、開催されました。

当組合の各業種代表者より現状を報告した後、福島市商工観光部 商工業振興課長 吉田様より、『新たな産業未来ビジョンふくしま～未来を創る強靱な産業の育成に向けて～』についての説明がなされました。

懇談会終了後には会場を移して納涼会が開催され、福島市商工観光部の方々や組合員同士で親睦を深めました。



◎座談(座長 佐藤理事長)

### (1) 当業界の現状について

○一般機械加工業	(有)高橋工作所	代表取締役	高橋 俊樹 氏
○板金業	(株)永沢工機	取締役会長	永澤 俊二 氏
○設備・機械据付業	伊藤建設(株)	代表取締役	伊藤 滋 氏
○機械器具卸売業	(株)エイティック	代表取締役	熊倉 太郎 氏
○機械製造業	(有)佐々木スチール工業	代表取締役	佐々木堅吾 氏
			(代読：石井)
○組合共同受注事業	福島県鉄工機械工業協	専務理事	石井 稔 氏
○福島県内一円の現況	福島県鉄工機械協同組合(連)	会長	澁谷 修一 氏
○業界総括	(有)藤橋歯車鉄工所	取締役会長	藤橋進一郎 氏



## ■ 福島市商工観光部との交流懇談会

### (2) 福島市の支援事業について

「新たな産業未来ビジョンふくしま～未来を創る強靱な産業の育成に向けて～」

#### 基本方針1 ⇒ 「産業のグレードアップ」

人口の減少、少子高齢化が進む中、安定した企業経営の強化と生産性の向上が求められるため、AIやICTといったデジタル技術を活用した取り組みを支援し、特定集積産業の集積を進めることで、ふくしまらしい産業を成長させ、グレードアップを図る。

(重点戦略) ①新産業の創出、②工業の振興、③商業の振興

#### 基本方針2 ⇒ 「持続可能な産業の振興」

市民生活を豊かにするためには産業の成長と発展は欠かせないものであり、デジタル技術を活用した柔軟な働き方改革やビジネスモデルの変化、環境問題への意識も高まる中、誰一人として取り残されない社会全体の利益を追求した持続可能な産業の振興を目指す。

(重点戦略) ④ポストコロナへの対応、⑤SDGsの推進、  
⑥ニューテクノロジーの導入

#### 基本方針3 ⇒ 「産業人材の育成」

コロナ禍を機に新たな時代に向けた人材の育成が必要とされる中で、働きがいと生産性を共に高められる働き方改革や女性や若者などの多様な人材が能力を発揮し、エンゲージメントを高められる活力ある社会構築を目指す。

(重点戦略) ⑦安心して働くことができる場の確保、⑧ものづくり技術の継承、  
⑨ふくしまスタイルの新しい働き方を推進



## ■令和5年度 福島市技能功労者表彰

令和5年11月11日、「アクティブシニアセンター アオウゼ」にて「令和5年度福島市技能功労者表彰」の表彰式が挙行政され、当組合員の(有)丹治製作所 丹治隆之様が受賞なされました。

受賞おめでとうございます。



## ■令和5年度 工場見学会・講演会

(経営研究委員会)

11月16日（木）参加者23名にて㈱福島製作所様を訪問し、第1部では工場見学、第2部では『事業紹介と働き方への取り組み』『ICT・IoTへの取り組み』についてご講演をいただきました。

㈱福島製作所様は、福島駅西口に東京ドームと同じ位の敷地があり、とても広い工場でした。以前は主力製品として船舶関係のウインチを製造されていたそうですが、その他の参入もあり製造製品の多角化を進め、清掃工場用グラブバケット・バラ物用グラブバケット・木材用グラブバケット・単索式グラブバケットの製造と発電用設備の設計・製造・運用サービス等を充実させておられました。国単位の大きな変革に対応することは決して楽ではない事と思いますが、果敢に挑戦なされておりました。

また、㈱福島製作所様は社員教育にも積極的で、仕事に対する“生きがい”や“やりがい”を育てるために前向きに取り組んでおられました。我々中小企業も例外なく構造変革の波にさらされておりますので、今回の工場見学や講演会を参考に、強い企業体質を目指していきたいと考えております。

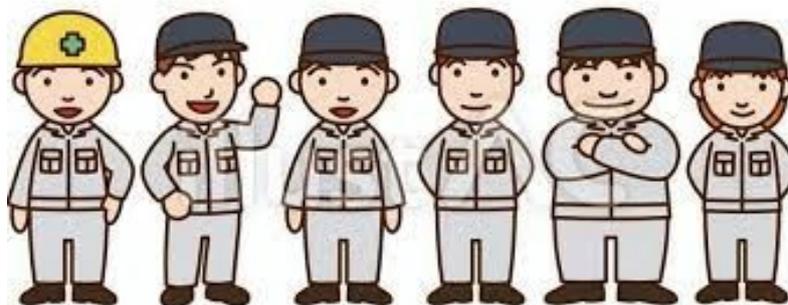
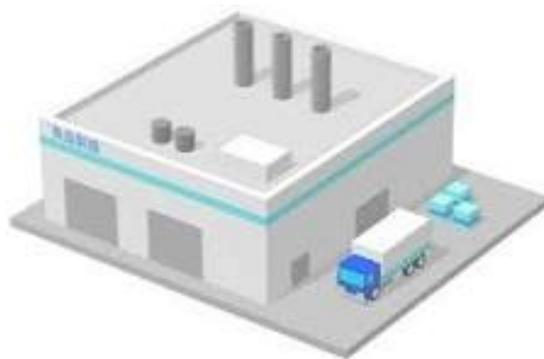
最後になりますが、開催にご協力いただきました㈱福島製作所の百田社長様並びに従業員の皆様、参加いただきました組合員の皆様に深く感謝申し上げます。



## ■令和5年度 工場見学会・講演会

ご参加いただいた皆様のご感想を一部ご紹介させていただきます。

- ・他の企業の現場を見る機会がなかなかないので良かった。
- ・各部署の工程について丁寧に説明いただき、福島製作所様における現在の注力している製造取り組みについて理解を深めることができた。
- ・研修教育制度について人材育成の体系化した仕組みについて事例を交えた話が参考になった。ICT・IoTについても同様に事例が大変参考になった。
- ・ヒントとなる事がたくさんあったので良かった。
- ・今後もこのような工場見学会及び講演会の定期的な開催を希望します。大変勉強になりました。企画開催いただきました事に感謝申し上げます。
- ・見学前に見学ルートをご教示いただけると幸いです。また、講習会終了後に個別に質問ができる時間を設けていただきたいと思います。
- ・今回の工場見学と講演会による二部構成はとても良いと思いました。工場見学中に働いている方に挨拶をされ、嬉しかったです。また参加したいと思います。



## ■組合事業報告・予定

開催日	事 項
R5.7.17	亀岡よしたみ連合後援会 拡大役員会
8.2	第4回理事会
8.25	福島市商工観光部との交流懇談会
9.1	健康診断
9.5	自由民主党福島県議会議員会 各種団体要望聴取会(連)
10.3	組合トップセミナー(連)
10.4	第68回福島県溶接技術競技会表彰式
10.5	第1回経営研究委員会
10.11	第75回中小企業団体全国大会
10.18	第5回理事会
10.18	第1回ふくしま知財戦略協議会(連)
11.7	(株)樋口商店代表取締役社長ご母堂様 樋口キミ様 通夜
11.11	圏域9ビジネスマッチング2023
11.16	工場見学・講演会(訪問先:(株)福島製作所)
11.27	福島県中小企業団体中央会 第1回常任理事会(連)
11.27	福島県中央商工振興協同組合 通常総代会
12.15	第6回理事会
R6.1.4	福島市新年市民交歓会
1.11	関係機関 新年挨拶回り
1.12	(株)福島製作所協力会 理事会
1.25	福島県中小企業団体中央会「価格転嫁対策セミナー」
1.26	(株)福島製作所協力会 総会
1.29	福島県商工中金会 新春講演会

## ■青年部会事業報告・予定

日付	行事	場所	人数
7月14日	第1回 定例会	ZOOM	6名
9月15日	納涼会	中華料理 上海	8名
10月29日	第10回青年部ゴルフコンペ	福島ゴルフ倶楽部民報コース	8名
12月1日	令和5年度忘年会	藤むら	10名

### ■青年部会員 募集のお願い■

青年部会では組合企業に限らず部会員を随時募集しております。48歳未満の後継者の方は、是非とも入会をご検討願います。

また、入会希望の方は組合事務局へお気軽にお問い合わせください。

